



年末年始の予定について

年末年始の予定を次の通り予定してお

るキャンセルが相次ぎましたが、無事終えることが出来ました。お出で下さった皆さんありがとうございました。

11月9日(日)ホテルグランドパレス塩釜を会場に「鎌田礼二の三祝会」を開催しました。「三祝」とは、①少林寺拳法八段位印可、②塩竈市議会議長職の完遂、③保護司として法務大臣表彰の祝です。この会は、祝会となつてはいますが、今までお世話になった皆さんへ感謝する会として開催させていただきました。

鎌田礼二の三祝会開催

鎌田礼二の「三祝会」



りますので、宜しくお願い致します。

○道院大掃除&忘年会↓12月27日(土)

○新春法会↓1月12日(月:成人の日)

大澤隆管長 縁起

つながりの中で一年をふり返る

師走に入り、一年の終わりが近づいてまいりました。皆さまにおかれましては、公私ともに忙しくお過ごしのことと拝察いたします。今年もそれぞれの道院やご家庭、職場において、金剛禅の教えを身心に刻みながら歩んでこられたことでしょう。

先日開催された「少林寺拳法全国大会inかながわ」は、金剛禅の行事そのものではありませんが、少林寺拳法を通じてつながる仲間の素晴らしさを改めて感じる機会となりました。出場する拳士だけでなく、警備や会場運営など、表に出ない多くの役割を、世代をこえた拳士達が担ってくれていました。自分は演武に出ないのに、誰かのため、大会成功のために走り回る——その姿はまさに「自他共栄」の教えが生きている証であり、少林寺拳法の仲間の尊さを実感させてくれるものでした。

12月は、一年を静かにふり返る大切なときです。この一年をふり返って、「人のためにどんなことができたか」「どのようなものを周囲から与えられたか」、そして「自分は



2025.11.09 鎌田礼二の三祝会 (ホテルグランドパレス塩釜)

今後の予定

- ◎12月14日(日) 宮城武専・昇格考試(青葉体育館)
- ◎12月24日(水) 仙台杜都道院稽古納め・12月25日(木) 塩竈道院稽古納め
- ◎12月27日(土) 塩竈道院専有道場大掃除&道院忘年会
- ◎ 1月12日(月:成人の日) 新春法会(塩竈道院専有道場)

三祝会で県内道院長等の指導者と



どう成長できたか」を、ぜひ自らに問いかけてみてください。どれだけ道院に通ったかという回数だけでなく、その場その場でどれだけ真剣に相手と向き合い、自分自身と向き合ってきたかが、成長の度合いを決めていきます。大会や講習会、日常の道院修練や家庭、職場で、今年一年、自分は周りの人々とのように関わり、どんな影響を与え合ってきたか—この機会に、ふり返っていただきたいと思います。

一日はあつという間に過ぎていきますが、

「今日は人のために何ができただろうか」「明日はどんな自分でありたいか」とふり返る習慣を持つことで、明日への一歩は大きく変わっていきます。一年の締めくくりとなるこの一か月を、「もう遅い」とあきらめるのではなく、「まだできることがある」と前向きに受け止めて、大晦日まで一日一日を大切に積み重ねてまいりましょう。

これからいつそう寒さが厳しくなつてまいります。どうか身心ともにご自愛のうえ修練を励行され、喜びと希望をもつて新しい年をお迎えください。来る年もまた、ともに金剛禅運動に邁進していけることを願っております。

中国古典 紹介

小吏に接するにもまた礼を以てす

『宗名臣言行録』

宋の太祖に仕えた將軍に曹彬という人物がいた。ここぞというときには必ずこの人物が総司令官に起用され、天下統一後は軍事面の最高責任者に任命されている。太宗の厚い信頼を得ていたのだ。それはむろん能力がすぐれていたからではあるが、たんにそれだけではない。かれの執務ぶりを見ると、その理由がよくわかるのである。

たとえば、朝廷で執務するときには、最高責任者の地位にありながらも謙虚な姿勢をとり、「小吏に接するにもまた礼を以てし、いまだかつて名を以て呼ばず」であつたという。現代風に言えば、どんな相手でも呼び捨てにしなかったというのだ。また、夜が明けるやいなや、皇居にかけつけて朝見の時刻を待ち、一日として怠らなかつたといわれる。

つまり、この人が太宗の信頼をかちとつたのは、①謙虚、②精励、この二つの理由によるところが大きかった。これはいつの時代でも同じなのかもしれない。

